

紅萌祭新歓について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2018年4月5日）

新歓について（投稿日：2018年3月10日）を拝読させていただいた上で、ご意見差し上げたくメールを送らせていただきます。

ここ数日、新入生健康診断に合わせて例年通り紅萌祭としてサークル新歓が行われましたが、やはり非常に良識を欠く新歓活動を行うサークルがあったようです。

例えば、新入生の女子学生が、ビラロードの角に誘い込まれてLINE交換するまで通行を妨げられる、ビラロードの途中でLINE交換要求されて断ったら手荷物をとられ、腕を引っ張られて「これでLINE交換できるよね？」と言われる、などの、大きなトラブルに繋がりがねない、また暴行罪・強要罪にあたるともいえる行為があったということを聞いています。また、一部のサークルが独自にテントを張り、新入生を入れた後テント列から出していたため他のサークルが勧誘する余地がないという、不平等な状況が有りました。新入生に不快感を与えるような強引な新歓を、健康診断にかこつけて行うサークルがある状況はまったく変わっていないように思えます。

“「健康診断の妨げにならないこと」、「新入生に無理強いしないこと」は、主催団体の運営ルールに明記されておりますので、改めて主催団体ヘルールの徹底を指導いたします”とのことでしたが、はたして実効性のある指導がなされたのか大いに疑問です。

大学のキャンパス内は、警察がみだりに立ち入ることができない場所なだけに、こういった新入生の権利を侵害する行為が行われることは大変な問題であると思います。

また、それにとまって大きなトラブルが発生することは、節度を持って新歓活動を行っているサークルに対しても他大な迷惑となりえます。

新入生にとって、4月頭は非常に忙しく、精神的にも肉体的にも疲労の溜まりやすい時期でもありますので、少しでも良いスタートを迎えられるようにどうか厳しい指導と対策をお願いいたします。

【回答】（回答日：2018年4月27日）

（教育推進・学生支援部厚生課課外活動掛）

今回のご意見を受け、主催団体に事実確認をしたところ、一部の団体において運営ルールを逸脱した過度な勧誘行為があったとの説明がございました。期間中、主催団体より参加団体に対して、改めてルールの周知徹底を求めたようですが、結果的にはご意見にあるような状況に至ったようです。

大学からは、主催団体に対して、今後このようなことがないよう、今回の状況を十分に反省し、現在の運営ルールを見直しながら、より実効性のあるルール作りをするよう指導いたしました。